

KAWARABAN



西東京市立柳沢中学校

第3学年便り

令和7年6月13日

No. 1 1

心ひとつに燃えた運動会



晴れ渡った空の下、今年の運動会はまさに“熱い”一日となりました。気温の高さにも負けず、校庭いっぱい響いた声援、懸命に走る姿、笑顔と拍手と悔しさの涙——どの場面を切り取っても、皆さんが本気でこの行事に向き合っていたことが伝わってきました。

得点は、どのクラスも僅差。どこが優勝してもおかしくない、そんな白熱した運動会でした。そこには、クラスの一体感がありました。個人種目ではそれぞれが全力を尽くし、学年種目では大縄跳びや全員リレーを通して、声を掛け合い、支え合う姿がありました。練習を重ねる中で培ったタイミング、掛け声、そして信頼。クラスごとの色ははっきりと表れ、3年生としての成長とまとまりを感じさせる運動会でした。

運動会の最後に、T先生が全校に向けて話してくれた言葉が、今も心に残っています。

「2年生！ 3年生のようになるんだぞ！」

このひと言には、3年生の姿勢が後輩たちの目にどう映っていたか、そのすべてが込められていたと思います。3年生が、競技に本気で向き合い、応援に全力を注ぎ、仲間を信じ、役割を果たす姿、それはまさに、後輩に「柳沢中の先輩」と思わせるものでした。朝練習からはじまり、昼休みの自主練、放課後の話し合い。全力を尽くすことは、時に大変だったかもしれません。それでも、あなたたちは逃げずに向き合い続けました。自分の思いだけでなく、仲間のことを考えて動いた人もたくさんいました。だからこそ、T先生の言葉は激励であると同時に、皆さんの努力への最大級の「称賛」だったのだと思います。そして、もうひとつ心に残る言葉。

「これで終わりじゃない。気持ちを切らさないように、これからの日々を過ごすんだよ」

運動会はたしかに、ひとつの区切りではあります。でも、それは終わりではなく、「次へ進むための通過点」です。運動会で培ったチームワーク、協力する力、声を掛け合う温かさ、真剣に取り組む姿勢——そのすべてを、これからの学校生活に生かしていけるかどうか。ここからが、本当の意味での「3年生らしさ」が試されるところです。

運動会が楽しかったかと問われたとき、迷わず手を挙げていた3年生。その笑顔が、すべてを物語っていました。柳沢中の全員が楽しめる運動会を作り上げようという目標。それは、一人ひとりの頑張りや気遣いによって、実現されたと思います。

ただし、行事が終わると、どうしても気が緩みがちになるものです。運動会の余韻が残っているこの時期こそ、自分の気持ちをきちんと整えること。今のこの雰囲気の良いを、ふだんの授業、生活の中にも持ち込んでいくこと。運動会で見せた「本気」は、日常の姿勢に示してこそ意味があります。大切なのは、「行事が終わったから休む」ではなく、「行事で得たものを次に生かす」こと。進路へ向けた学習、次の行事への準備、クラスや委員会での取り組み——やるべきことは、これからも続いていきます。その中で、これまで以上に「自分のために、そして誰かのために行動できる自分」であることを、意識してみてください。

運動会で、柳沢中の3年生としてふさわしい姿を一つ証明しました。そしてそれは、きっとこれからの自信となって、日々の生活を支える力になってくれるはずですよ。

本当に、よくがんばりました。そして、次の一歩へ。期待しています。



3年生の日々 運動会



■来週の予定 (6/16 (月) ~ 6/20 (金))

月日	組	1	2	3	4	5	6	備考
6/16 (月)	A	英語	体育	国語	社会2	数学	総合	生徒会朝礼 ①⑥チェンジ
	B	英語	国語	体育	理科2	数学	総合	
	C	社会2	社会1	数学	体育	英語	総合	
6/17 (火)	A	理科1	社会1	数学	国語	英語	総合	ヤギカフェ
	B	国語	理科1	数学	社会2	英語	総合	
	C	社会2	国語	理科1	英語	美術	総合	
6/18 (水)	A	英語	国語	技術	体育	\		小中連携の日 研修会
	B	英語	理科1	家庭	体育			
	C	理科1	家庭	体育	数学			
6/19 (木)	A	道徳	理科2	体育	数学	社会1	英語	
	B	道徳	社会1	体育	数学	理科1	英語	
	C	道徳	国語	社会1	体育	数学	理科2	
6/20 (金)	A	国語	音楽	理科1	数学	社会2	\	教育実習① (終) 研修会
	B	美術	社会1	音楽	数学	国語		
	C	理科1	国語	数学	音楽	英語		

※「社会1」はI先生、「社会2」はM先生です。

※「理科1」はK先生、「理科2」はM先生です。

※予定の変更等は、朝・終学活等で連絡します。_____は授業変更の箇所です。